

2013年12月17日

国立がん研究センター
国立循環器病研究センター
国立精神・神経医療研究センター
国立国際医療研究センター
国立成育医療研究センター
国立長寿医療研究センター

ナショナルセンター バイオバンク ネットワーク プロジェクト公式サイト

<http://www.ncbiobank.org/> 掲載 (2013年12月17日)

国立高度専門医療研究センター (National Center:NC)

バイオバンクのカタログデータベースを公開

- － 6NC が収集・保有しているバイオバンクの、検体および付随医療情報
のカタログデータが検索可能に －

(要旨)

6NC のバイオバンクのネットワーク型組織である「ナショナルセンター バイオバンク ネットワーク」(National Center Biobank Network、略称：NCBN) では、このたび、個々の NC がバイオバンクとして収集・保有するバイオリソースの情報を収載したカタログデータベースを構築しました。

NCBN のホームページ画面上で、検体の種別、病名・問診情報等の付随医療情報に関するカタログデータ項目を選択し検索することにより、検索条件に合致した患者数、血液等の検体数、病理標本数が各 NC のバイオバンクでどの程度保有されているかを閲覧できます。

病名だけでなく、検体の種別、問診情報等も組み合わせて検索できる、匿名化されたデータベースは、利用者にとって有用性が高いものと考えられます。検索した結果に基づき、バイオバンクの検体等を活用した医学研究、創薬に向けた研究などを希望する研究者の皆様からの共同研究のご相談を承ります。

【背景】

国立高度専門医療研究センター (ナショナルセンター：NC) は、国民の健康に重大な影響のある特定の病気を解明し克服することを使命としています。そのため、新しい診断・治療・予防技術の開発に向けて、患者さんの血液・組織等の収集と保管、研究のための手続きの整備などを 6NC 共同で進めています。その取り組みが 6NC のバイオバ

ンクのネットワーク型組織である「ナショナルセンター バイオバンク ネットワーク」(NCBN)です。

平成23年10月に運営協議会を設置し、その下に“準備機関”として倫理検討部会、情報インターフェイス検討部会、情報データベース作業部会、検体システム作業部会の4つの作業/検討部会を置いて、6NC共通のバイオリソース収集の仕組み、共通プラットフォームの構築や、幅広い共同研究推進を支援する仕組み作りを進めてきています。注1)

さらに、平成24年4月に“実践機関”として中央バイオバンク及び事務局機能を整備して、カタログデータベースの構築や幅広い共同研究等の調整、試料分譲に関する諸課題の解決に取り組んできています。注2)

【概要・意義】

中央バイオバンクでは、作業/検討部会において作成した個票フォーマットに基づいて、カタログデータベースに格納するための、共通のデータ形式を用意しました。

各NCのバイオバンクは、この共通データ形式に基づいて、保有する情報からカタログデータを抽出し、匿名化処理を施して中央バイオバンクに提供します。

中央バイオバンクの中央データベース管理部門では、受領したカタログデータの内容を確認した上で、カタログデータベースに格納しています。

公開されたNCBNカタログデータベースのホームページ画面上で、検体の種別、病名・問診情報等の付随医療情報に関するカタログデータ項目を任意に選択し検索することにより、検索条件に合致した患者数、血液等の検体数、病理標本数が各NCのバイオバンクでどの程度保有されているかを随時閲覧できます。注3)

病名だけでなく、検体の種別、問診情報等も合わせて検索できる、匿名化されたデータベースは、利用者にとって有用性が高いものと考えられます。検索した結果に基づき、バイオバンクの検体等を活用した研究、創薬に向けた研究などを希望する研究者に対して、共同研究のご提案に具体的にお応えできます。また将来的には、試料分譲のご相談にも可能な範囲で応じていきたいと考えています。

【今後の展望】

NCBNカタログデータベースの公開により、企業・アカデミアとの幅広い共同研究等を通じて、産学官連携に基づく6NCのバイオバンクの活用促進が期待されます。

注1) NCBN の組織、概要については <http://www.ncbiobank.org/outline.html> をご参照ください。

注2) 中央バイオバンクは国立国際医療研究センターに設置されています。

注3) NCBN ホームページ上の「NCBN カタログデータベース」リンクボタン



NCBN カタログデータベースのホームページ上の検索画面



(例1)全病名の検索



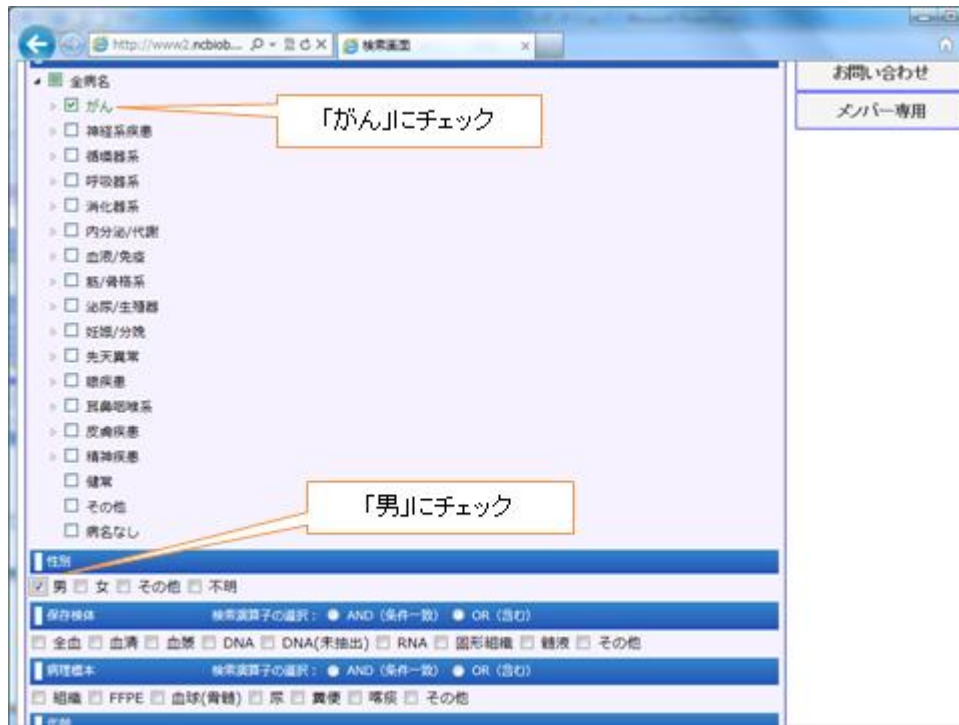
(例1の検索結果の画面)



(例2) 絞り込み検索

検索条件：

「がん」 + 「男」 + 「20歳以上～60歳未満」



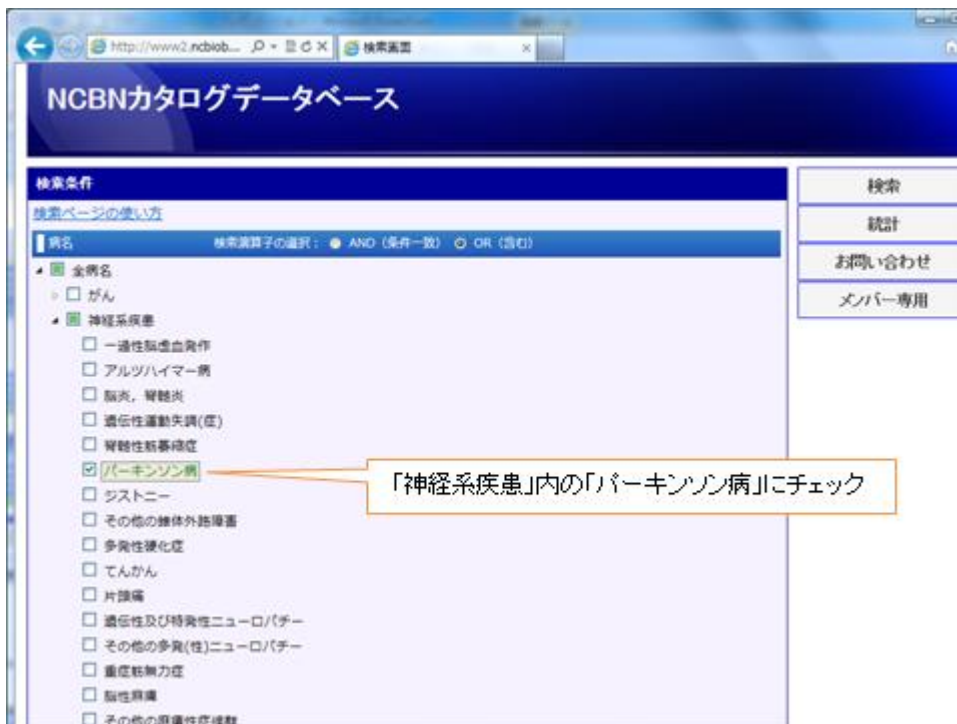
(例2の検索結果の画面)

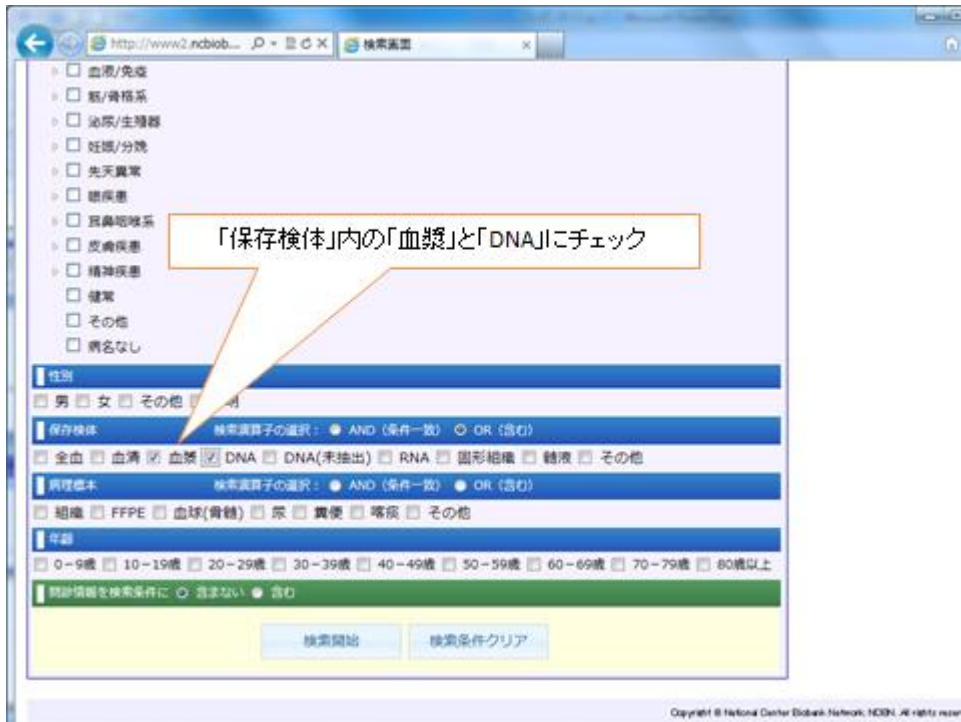


(例3) 絞り込み検索

検索条件:

「パーキンソン病」 + 「血漿」 + 「DNA」





(例3の検索結果の画面)

「保存検体」の検体数も結果表示可能

	NCC	NCVC	NCNP	NCGM	NCCHD	NCGG
患者数 (人)	0	0	1	0	0	0
保存検体: 利用可能な検体数						
血漿 (本数)	0	0	4	0	0	0
DNA	0	0	1	0	0	0

【参照 URL】

ナショナルセンター バイオバンク ネットワーク プロジェクト公式サイト
ホームページ <http://www.ncbiobank.org/>

【注意事項】

解禁時間は該当せず

《本件に関するお問合せ先》

国立国際医療研究センター

中央バイオバンク 事務局

事務局長 加藤規弘 (かとうのりひろ) 電話 : 03-3202-7181

E-mail: nokato@ri.ncgm.go.jp

〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1

《取材に関するお問合せ先》

国立国際医療研究センター 総務課 広報係長

担当 : 西ヶ谷 良平 (にしがや りょうへい)

電話 : 03-3202-7181 (内線) 2028<9:00~17:00>

E-mail: rnishiga@hosp.ncgm.go.jp